

## 情報デザイン試験 初級・上級

【受験対象】 主として大学，専門学校を卒業する学生。および，社会に出る高校生，社会人一般

【評価内容】 初級：基本知識

上級：初級の知識・技能を前提とした実践応用力

情報デザインの考え方	<p>●社会で働き始める全ての人に必要な力として，情報デザインの考え方や流れ，倫理を理解する。情報デザインの考え方を身につける。</p> <p>①情報デザインとは 情報社会とデザイン，情報とコミュニケーション，情報デザインの活用，情報デザインの作業とプロセス。</p> <p>②情報とモラル モラルの必要性，情報社会におけるルール</p>
情報の収集と整理	<p>●現実を正確に捉えて，重要な問題や課題に気づくために，情報を収集し分析・整理する手法を理解する。分析力を身につける。</p> <p>①調査の考え方 調査の目的，調査の基本的な手順</p> <p>②調査手法 調査手法の選択，代表的な調査手法</p> <p>③分析と整理 情報の分析手法，調査結果の報告と活用</p>
問題の解決と発想	<p>●個人やチームの力を生かしながら，問題を適切な方法で解決する。また，アイデアを発想する手法を理解する。論理力を身につける。</p> <p>①問題解決の考え方 問題の捉え方，問題解決のプロセス</p> <p>②問題解決手法 問題解決の方法，問題解決手法の選択</p>
情報の構造化と表現	<p>●情報の性質や関係性を明確化し感覚や認知の特性を踏まえて分かりやすく表現する手法を理解する。表現力を見につける。</p> <p>①情報構造の考え方 情報を整理，構造化するための考え方</p> <p>②情報表現の手法 情報を伝えるための表現の基礎</p>
情報の伝達と評価	<p>●相手の納得と共感を得るために，情報を効果的に伝達する手法と様々な活動を改善しながら継続する手法を理解する。提案力を身につける。</p> <p>①情報の伝達 対話やプレゼンテーションのスキル</p> <p>②評価とフィードバック 活動を振り返り，改善していく方法</p>